

3年 技術・家庭（技術分野） シラバス

1 技術・家庭（技術分野）の目標

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成します。

2 教科における重点目標等

技術に必要な基礎・基本の知識及び技能を習得できるようにします。

習得した知識及び技能をもとに日常生活の中から問題を発見して課題を設定、解決に向けた話し合い活動を行い、計画、他者意見、実践し、さらに家庭や地域で実践できるようにします。

3 学力を向上させる方法

- (1) たくさん発表する機会を設け、自信をもって意見を言える雰囲気のある授業をつくります。難しく考えず、普段の生活を振り返りながら学習に取り組みましょう。
- (2) 理解を深めるために、実験や実習を取り入れた授業を行います。積極的に取り組みましょう。
- (3) 生活に密着した題材・生活に役立つ題材をもとに、楽しく授業を進めます。いつでも、どんなことでも質問してください。

4 評価の観点

評価の観点	観点の内容	評価の方法
知識・技能	技術に関する基礎的・基本的な知識が身についているかを評価します。 生活に関する技能がしっかりと身についているかを評価します。	レポート、ノート・学習プリント、知識の習熟状況、定期テスト 作業・実習の様子、技能の習熟状況、完成作品
思考・判断・表現	生活をより良くしようとするものの見方や考え方ができているか、問題解決にむけた思考の過程やアイデアを評価します。	実習記録、計画・記録、既習事項の活用
主体的に学習に取り組む態度	技術に興味を持っているか、授業に真剣に積極的に取り組んでいるかを評価します。	作業や実習への取り組み、授業の様子、忘れ物、作品・ノート等の提出物

5 家庭学習の仕方

技術・家庭は、生活に密着した題材・生活に役立つ題材をもとに授業を進めます。自分の生活を振り返り、既習後は、生活の中で実践し習得しましょう。

6 年間学習予定

学期	単元名	学習のポイント
1 学 期	B. 生物育成の技術 ★生活や社会を支える生物育成の技術 ★作物の栽培 ★動物の飼育 ★水産生物の栽培技術 ★森林の育成技術 ★生物育成の技術と私たちの未来	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとする態度を育てます。 ・作物と地域による栽培時期の違いを知り、栽培に見通しをもつことができるようにします。 ・動物や水産生物には、生育に適した環境があることや、それぞれ習性をもっていることを理解できるようにします。 ・持続可能な社会の実現に向けて、生物育成技術の果たすべき役割について理解を深めることができるようにします。
2 学 期	A. 材料と加工の技術 ★材料の特徴と利用方法 ★材料に適した加工方法 ★工具や機器の安全な使用 ★鋳造加工	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の特徴と利用方法を知り、製作や使用に適した材料を選択できるようにします。 ・材料に適した加工方法を知り、工具や機械を安全に使用できるようにします。 ・製作図を見て、正確に寸法を計り、加工できるようにします。 ・耐水ペーパーや金属磨き剤を使い、光沢が出るまで根気よく磨けるようにします。
3 学 期	D. 情報の技術 ★双方向性のあるコンテンツのプログラミング ★情報セキュリティ ★情報モラル ★知的財産の保護と活用 ★メディアを利用した情報の表現 ★Webのしくみと情報の表現 ★情報の技術と私たちの未来	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング学習により、問題解決をする能力を身につけます。 ・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとする態度を育てます。 ・タブレットで静止画の撮影、編集を行い、プレゼンテーション用ソフト(パワーポイント)で自分史を作れるようにします。 ・持続可能な社会を構築するために、主体的に技術にかかわる態度や技術を工夫し創造する態度を身につけます。

※技術分野は以下の4つの内容を3年間で学習します。A. 材料と加工の技術 B. 生物育成の技術 C. エネルギー変換の技術 D. 情報の技術